



一人一人に卒業証書が手渡されました
(千代川中学校)

志を新たに旅立つ

市内各小・中学校で卒業式 3月13日(中学校)・20日(小学校)

市内の中学校3校で3月13日、卒業式が行われました。晴れやかな笑顔、友と別れる悲しみにくれる涙顔。壇上で校長先生から卒業証書を受け取った397人の卒業生たち志を新たに、それぞれの道へと旅立ちました。

また、3月20日には市内各小学校で卒業式が行われ、進学する中学校の制服を着て式典に臨んだ382人の児童が、6年間で大きく成長した姿を披露し、慣れ親しんだ学び舎をあとにしました。



卒業生全員による別れのことば(騰波ノ江小学校)



卒業証書を母親に渡しながら感謝の気持ちを伝える児童(騰波ノ江小学校)

みんなでわいわい

春のWaiwaiわい!まつり 3月18日

3月18日、市は筑波大学芸術系渡和由研究室と共催し、Waiwaiドームしもつまで「春のWaiwaiわい!まつり」を開催しました。会場には、家族みんなで一緒に楽しめるアート・フード・マルシェ・スポーツの催しや産官学民の場づくり実践者・研究者でのトークセッションが行われ、市民など約1,200人が集まりました。また、Waiwaiドームしもつまに隣接する「かふえまるcafe&studio」では、焼きマシュマロがもらえるスタンプラリーなども行われ、訪れた人々を楽しませました。

家族4人で栃木県下野市から遊びにきたという30代女性は「イベント会場が想像以上に広くて驚きました。子どもも楽しんでいるので、また来たい」と話してくれました。



小物を選ぶ来場者



テーブルを囲み食事を楽しむ子どもたち

有料広告欄



抹茶を味わう来館者

市民の手づくりのつるし雛や江戸時代後期のおひなさまなど多彩な計100点が展示される下妻市ふるさと博物館企画展「ひなに魅せられて」が開催されました。

3月3日の「博物館のひなまつり」イベントには、510人が来館。市内幼稚園児の合唱やバイオリン・ピアノ演奏が披露され、エントランスホールでは、抹茶とお菓子のおもてなしがありました。

来館したつくば市在住の30代女性は「昔のひな人形に触れるいい機会。抹茶とお菓子もおいしくいただき、子どもと一緒に楽しめました」と話してくれました。

2月28日～3月4日
秀麗なひなを抹茶と楽しむ
下妻市ふるさと博物館企画展「第6回ひなに魅せられて」

花と万人の会(花万)主催による草取り交流会が、鬼怒川大形橋上流左岸河川敷の花畑「鬼怒フラワーライン」で開催されました。

花万ジュニアスタッフや青龍学校少年団、保護者、一般ボランティアなど約90人が参加し、花の芽か雑草なのかを見分けながら、ホトケノザなどを鎌や手で丁寧に取り除きました。

5月中旬～下旬の市内では同花畑と小貝川ふれあい公園の花畑一面に、色鮮やかなポピーの開花が期待されます。



雑草を見分け草取りをする参加者たち

鬼怒川フラワーライン草取り交流会 3月11日
満開のポピー咲かせたい



協力してひき肉を混ぜる親子

親子のふれあいや父親の家事への参加を目的に千代川公民館で料理教室が開催され、父親とその子どもたち14組34人が料理作りに挑戦しました。

調理は下妻市食生活改善推進員の指導のもと、「ミートローフ」「さつまいものポターージュ」「春スイーツ」の3品を作りました。調理中には、親子で協力しながらひき肉をこねる姿や具材をのせて巻く姿が見られました。

参加者からは「お父さんとお飯をつくってとても楽しかったです。今度お母さんに作ってあげたいです」と感想がありました。

3月11日
男女共同参画推進事業
「パパとクッキング」
おとう飯と作ろう

市外国人英語指導助手(ALT)のリード・ブレンドン先生による「えいごでおはなし会」が市立図書館の児童室おはなしコーナーで行われ、約80人の親子が参加して英語でゲームをしたり、読み聞かせを聞いたりして英語を楽しんでいました。

「えいごでおはなし会」は昨年度から市が取り組む英語を親しむ企画のひとつで、今後も「キッズからシニアまで」を合言葉に「英語教育のまちづくり」が推進されます。

参加した母親は「図書館でこのような会を市がしてくれると子どものためになり、うれしい。子どもも英語に興味があるので継続してほしい」と感想を話してくれました。



ブレンドン先生の英語の読み聞かせを楽しむ子どもたち

えいごでおはなし会 3月27日
本とえいごで笑顔のひとつとき